

**スポーツの秋を楽しみました!**

上ノ国町老人クラブ連合会主催による「第33回上ノ国町高齢者スポーツ大会」が11月9日、町民体育館で開催され、9チーム238人が出場しました。

大会は8種目の内容で行われ、一番盛り上がりを見せたのは、イスの上にある風船を尻圧で割る「尻圧測定」で、他のチームも一緒になって声援を送っていました。

**優勝** 木ノ子米寿会・扇石合同チーム

**準優勝** 汐吹末広・石崎和光会・小砂子合同チーム

**3位** 北村明和チーム



**上ノ国高校生が1日議員を体験!**

上ノ国高校2年生が、議会形式により町長に質問する「ふるさと高校生議会」が11月24日、役場議場で開催されました。

議会では議長に選出された加藤すみれさんが進行役を務め、同級生12人が傍聴席で見守る中、6人の高校生議員が施設の整備、人口減少対策、特産品開発などを町長に質問しました。

本番さながらに緊張感あふれるやりとりが繰り返され、議会終了後に議長を務めた加藤さんに感想を伺ったところ「本場に緊張しました。でも、地元について考える良いきっかけになったと思います。」と話していました。



**認知症への理解を!**

介護する立場の家族が、認知症の方に対してどう向き合っていけばいいのかを学ぶ「介護予防教室」が11月21日、健康づくりセンターで開催されました。

講師に特別養護老人ホーム「シャリテさわら」施設長の清水さんを招き、認知症の理解とかわり方について講義し、参加者は「もし家族が認知症になってしまったら、今回学んだことを参考にしながら自分ができる範囲まで応援していきたい」と前向きな考えを述べていました。



**いざという時のために!**

上ノ国町婦人防火クラブ(品田俊子会長)が、11月4日「AEDを用いたCPR(心肺蘇生法)講習会」をジョイ・じょぐらで開催しました。

この日、婦人防火クラブ全6支部から会員21人が参加し、上ノ国消防署員から心肺蘇生法やAEDの操作方法の指導を受けながら実施していました。万一来るため毎年行われており、参加者は真剣に取り組んでいる様子で、「大変参考になりました」と救急の知識を身につけていました。

